

令和7年 死亡災害の概要

令和7年11月30日(暫定値)

第1表 月別発生状況

静岡労働局

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
5年	1	3	1	2	5	2	5	2			2	3	26
6年	1	2	4	1	1		1	2	2	2	3	6	25
7年	3	1	3	1	1	1	2		2		1		15

第2表 業種別発生状況

年	製造業	建設業	運輸業	農林	商業	その他	合計
5年	6	12	2	2	2	2	26
	1	1			1		3
6年	10	6	1	3		5	25
		1					1
7年	7	6		1		1	15
	1						1

下段は、交通労働災害（道路交通法適用の死亡者数（内数）を示す。）

第3表 署別発生状況

年	三島	沼津	富士	静岡	島田	磐田	浜松	合計
5年	2	5	6	3	3	5	2	26
		1	1		1			3
6年	4	4	2	2	5	2	6	25
						1		1
7年	4	3		2	1	1	4	15
							1	1

下段は、交通労働災害（道路交通法適用の死亡者数（内数）を示す。）

第4表 事故の型別発生状況

事故の型	5年	(構成比)	6年	(構成比)	7年	(構成比)
交通事故(道交法適用)	3	11.5%	1	4.0%	1	6.7%
墜落・転落	6	23.1%	6	24.0%	6	40.0%
はさまれ・巻き込まれ	5	19.2%	8	32.0%	3	20.0%
崩壊・倒壊			1	4.0%	2	13.3%
激突され	2	7.7%	3	12.0%		
飛来・落下	1	3.8%	2	8.0%	1	6.7%
有害物等との接触	1	3.8%	1	4.0%		
感電						
破裂						
転倒			1	4.0%		
激突	2	7.7%				
交通事故(上記以外)			1	4.0%		
切れ・こすれ						
高温物との接触	1	3.8%			2	13.3%
火災						
爆発						
その他	5	19.2%	1	4.0%		

注:人数(構成比)は、5年、6年は確定値、7年は7年11月末現在